

山梨県産業技術センターでは、本県の製造業における高度技術者の育成を支援するため、広範囲な技術分野について、基礎から応用まで学ぶことができる「ものづくり人材育成研修」を実施いたします。

研修内容、日程の詳細は2ページ以降をご参照ください。

当センターのホームページ（<https://www.pref.yamanashi.jp/yitc/r5event.html>）にも詳細を掲載しておりますので、併せてご参照ください。

多数のご参加をお待ちしております。

会場は、講座によって、甲府技術支援センターと富士技術支援センターがあります。

## ● 受講申し込みについて

- (1) 当センターのホームページのリンクから、Web申し込みにより受け付けております。
- (2) 各講座ごとにお申し込みください（一括申し込みはできません。）。
- (3) WEB申し込みの完了をもって受講の決定ではありませんのでご注意ください。  
既に定員に達している場合や同一企業からの申し込みが多い場合は、お断りのご連絡をさせていただく場合がございます。なお、受講の可否は、概ね開催日の14日前までに、担当者からメールにてお送りさせていただきます。  
(開催まで14日を切っている場合は、受講に間に合うよう随時お送りいたします。)

### <取得した個人情報について>

お申し込みの際にいただいた個人情報は、開催事務や受講者への連絡及び受講料収納事務に使用します。他の用途に利用することなく、第三者への提供または開示することはありません。また、本講座に関する事務の完了後は速やかに消去します。

## ● 受講料

- (1) 座学の講座は、無料です。
- (2) 実習を行う講座（☆印）の受講料は、3,000円です。
- (3) 有料の講座（☆印）を受講した場合の支払いは納入通知書による納付となります。  
納入通知書は、全講座の終了後に発送します。

## ● 新型コロナウイルス感染拡大防止対策についてのお願い

今後の感染拡大状況によっては、募集定員の削減や開催延期・中止、受講時のマスク着用等をお願いする場合がございます。ご迷惑をお掛けすることありますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## お問い合わせ先

山梨県産業技術センター 企画連携推進部 企画・情報科 宮本、長田  
(〒400-0055 甲府市大津町2094 TEL : 055-243-6111 FAX : 055-243-6110)

令和5年度	も	の	づ	く	り	人	材	育	成	研	修
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

富士技術支援センター会場（場所：富士吉田市下吉田6-16-2）

番号 会場	講座・講師	開催日	内容	定員
① 富士	ねじの締付けと手動式トルクツールの取り扱い管理  株式会社中村製作所 取締役 工場長 小宮 孝則	9月5日(火) 13:30 - 15:30	工業製品の多くは、複数の部品をボルト、ナットなどの締結部品を用いて構成されており、そのトルク管理を行うことは非常に重要です。しかしながら、トルク法によるねじの締め付け管理が十分に理解されていない傾向が現状として有ります。 本研修では、ねじを用いた工程の管理者、技術者および作業の方を対象に、ねじを使用した締結の原理、作用、トルクツールの取扱の他に、一般に知られていない管理についても、解説と実習を行います。	実習 5名 ☆ 3,000円
② 富士	これからのテキスタイルとものづくり① ～マテリアル～  客員研究員 家安 香	9月21日(木) 13:30 - 15:30	本県織物産業関係者を対象に、変化するライフスタイルと市場の変化に対応し、求められるテキスタイルをどのように企画・デザインし、また産地企業からの情報発信及び販路開拓をどのようにアップデートすれば良いかについて勉強会を実施します。	座学 10名
③ 富士	射出成形不良の原因と改善方法  YOKOI Labo 代表 横井 秀俊	10月5日(木) 13:30 - 15:30	射出成形現象を正しく理解することは、CAE技術が大きく発展し有効利用される現在においても、優れた金型・製品設計や成形不良対策をする上で、基礎となる最も重要な知識として位置づけられます。 本研修では、金型内の成形現象に焦点を絞って、豊富な可視化画像や実験解析データに基づき、ウェルドライン、フローマーク、ポイド、焼け、ランナーバランス、繊維配向、シボ斑、離型痕、ガスベント不良等の代表的な成形不良現象の解析事例、ならびに有効な改善方法の事例を紹介いたします。	座学 60名
④ 富士	これからのテキスタイルとものづくり② ～ライフスタイル～  客員研究員 家安 香	11月28日(火) 13:30 - 15:30	本県織物産業関係者を対象に、変化するライフスタイルと市場の変化に対応し、求められるテキスタイルをどのように企画・デザインし、また産地企業からの情報発信及び販路開拓をどのようにアップデートすれば良いかについて勉強会を実施します。	座学 10名